



久喜市「ゼロカーボンシティ」宣言

地球温暖化が原因とみられる大型台風の発生など、多くの命が失われる自然災害が世界規模で発生しており、日本各地においても数十年に一度と言われるほどの災害が毎年のように発生しています。

わが国においても「令和元年東日本台風」の脅威は、いまだ記憶に新しいところです。

このまま温暖化が進んだ場合には、気象災害の激化、さらには、干ばつや食糧難などの深刻な危機が予測されています。

私は、温暖化に歯止めをかけ、環境・社会・経済の持続的な発展を図るため、温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出をこれまで以上に抑制し、脱炭素社会の実現に向け、全力で取り組む決意をいたしました。

久喜市は市民・事業者・行政が一体となった「オール久喜」で、持続可能で活力あるまちづくりを進めるため、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを宣言します。

令和3年4月22日

久喜市長 梅田修一